

抗うつ薬の心不全・腎不全予防薬としての有用性検証

1. 研究の対象

2010年1月～2020年12月に当院にて処方を受けられた方

2. 研究目的・方法

日本において心疾患・腎疾患の罹患率および死亡率は高く、高齢化に伴いその数は増加しています。特に秋田県では、高齢者人口の増加に伴い、心不全死亡率が他県に比較し、1.5倍と非常に高いことが問題です。心不全・腎不全患者の予後は悪く、より優れた治療薬および予防薬の開発が求められています。当研究グループは、細胞およびマウスを用いた実験で、抗うつ薬を処置することで、心疾患・腎疾患が改善していることを見出しました。本研究では、秋田大学医学部附属病院において該当抗うつ薬を服用している患者を対象とし、該当抗うつ薬を服用していない患者と比較して、心疾患・腎疾患発症リスクおよび心疾患・腎疾患死亡率への影響（保護効果の有無）を明らかにすることを目的とした、後ろ向き観察研究を行います。

研究実施期間：研究実施許可日～2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

該当患者様の服用薬歴、該当患者の心疾患および腎疾患病歴、年齢、性別、心機能、腎機能 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：秋田大学医学部附属病院薬剤部（所属住所：秋田県秋田市本道 1-1-1）

電話番号：018-884-6309

担当：加藤 正太郎

研究責任者：国立秋田大学大学院医学系研究科器官・統合生理学講座 田頭 秀章

-----以上